

★ 新規会員を募集しています。

岩手県農村振興技術連盟

趣 旨

「岩手県農村振興技術連盟」は、農村の振興に携わる皆さんの親交融合を図るとともに、産学官民の連携のもと、総合的な技術力向上や情報共有などを通じて、農業・農村の振興や発展に寄与することを目的としています。

また、本連盟の加入と同時に「全国農村振興技術連盟」の会員にもなります。

本連盟の活動を紹介します。

★ 通常総会

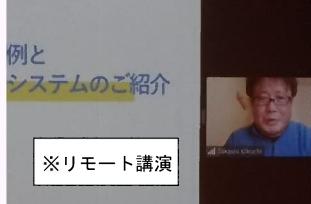


総会の様子（令和元年8月9日開催）

★ 農政研修会（1月頃）

講演を通じて農村振興に関する幅広い知識を習得することを目的に開催しています。

【令和2年度の講演】



「ドローン活用の最新事例と360度カメラを活用した遠隔臨場システムの紹介」
講師：ケイプラス株式会社 代表取締役 菊地 孝氏

講師：国立天文台水沢VLBI観測所 特任研究員 酒井 大裕 氏

★ 中堅技術者研修会（11月頃）

技術研鑽に励んだ成果発表、中堅・若手技術者の知識習得、技術向上を目的に開催しています。



【令和2年度最優秀賞】

・巻堀2期地区第4号工事の施工事例
昭栄建設株式会社 佐藤 哲弘 氏

【令和2年度優秀賞】

- ・ドローンを活用したリモートセンシング
～若手農業者のスマート農業への挑戦（第2章）～
照井土地改良区 遠藤 圭二郎 氏
- ・地域の実用に応じたきめ細かな基盤整備の実施事例について
沿岸広域振興局農林部宮古農林振興センター 高村 康徳 氏
- ・UAV（ドローン）の活用事例
岩手県土地改良事業団体連合会 藤井 純 氏

★ 「農村振興 いわて」の発行（年3回）

会員から寄せられる県内の農村振興に関する情報を会誌にまとめ発行しています。



「東日本大震災により崩壊したため池の復旧計画事例」の紹介



「農地・水環境保全向上活動モデル賞」の紹介

★ 「会員名簿」

会員の方々の名簿を作成し配布しています。



県庁・土地連
ブロック

岩手山麓農業水利事業
導水路建設工事の現場研修



奥州
ブロック

大槌漁港津波避難誘導デッキ
(人工地盤) 工事の現場研修

★ ブロック研修会 (年度内 県内 7会場)

技術力の向上と技術伝承を図ることを目的に、各ブロックでテーマを決め、講演や現地研修を開催しています。終了後の懇親会では、技術情報の交換や日頃の苦労話で盛り上がります。



宮古・久慈・
二戸ブロック

三陸沿岸道路国道45号芦ヶ沢地区
道路（トンネル）工事の現場研修



大船渡・遠野
ブロック

大船渡漁港海岸高潮対策（細浦地区
防潮堤・水門）工事の現場研修

※写真は、令和元年度の開催状況の一部です。

全国農村振興技術連盟の活動と連携しています。

【会員になると】

○農村振興に関する全国的な情報を満載した会誌が毎月送られます。
農地・水保全活動の全国の取組事例も紹介されています。

○『農業土木技術管理士』の資格更新や農業農村工学会のCPD単位の取得に役立つ研修会に参加できます。(東京)

§ 8月…サマーセミナー

(R1 のテーマ:「新たな土地改良長期計画と農村の振興」～基盤と連携したスマート農業・ジビエの振興～)

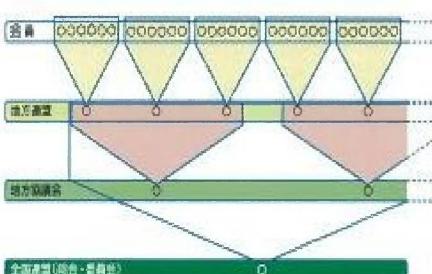
§ 2月…東京フォーラム

(R1 のテーマ:「農業農村の多面的機能の保全対策～農村の過疎化・高齢者と交付金活動の活性化～」)

全国連盟は、国、都道府県や市町村の職員、土地改良区の役職員、民間企業、大学など幅広い関係者・団体で構成され、会員数は現在、約1万5千名です。



各地方農政局や各都道府県をはじめとして、全国で70の地方連絡組織があり、農政局ごとに地方協議会が設けられています。



「多面的機能支払交付金制度」のリーダー育成研修を開催

全国農村振興技術連盟では、平成19年度から地域協議会のリーダーや活動組織のまとめ役等の皆様を対象に、毎年「多面的機能支払交付金制度のリーダー育成研修」を開催しております。

皆さんの「ここを知りたい」に対応した研修内容としておりますので、多面的機能支払交付金の関係者はもとより、農村振興に携わっておられる多くの皆様の御参加をお待ちしております。



会費（4月から翌年3月）

年間 9,600 円(月 800 円)

(うち 4,500 円は全国農村振興技術連盟の会費となります。)

※会費は「多面的機能支払交付金」の助成対象外となっておりますので、ご了承願います。

加入申込
・
お問い合わせ

岩手県農村振興技術連盟

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮2丁目10-1

水土里ネットいわて 総務課内

TEL 019-631-3200 FAX 019-631-3260

会員数の増加による体制強化に向けて

岩手県農村振興技術連盟



产学官民の連携による技術力の向上と共有の推進

- 我が国の食料供給基地としての重責を担う本県の農地・農業用施設を、良好な状態で維持しつつ、次世代に確実に継承することや、災害を未然に防止し安全で快適に暮らせる農村社会を形成すること等、農業農村整備が果たすべき役割は、ますます重要になってきています。
- 私ども「岩手県農村振興技術連盟」は、产学官民の連携のもと、農業農村整備に関する会員相互の技術力の向上と情報共有などを通じて、農業・農村の振興や発展に寄与することを目的としています。



各分野における会員勧誘による組織力の強化

- 当連盟の会員数は、年々減少傾向にあり、このままでは組織力が脆弱化し、その役割を十分に果たすことが出来なくなる恐れがあります。
- 当連盟としては、会員数の確保による組織力の充実を最重要課題ととらえ、下記のとおりそれぞれの分野で会員勧誘に向けた取組を強力に展開し、より一層の体制強化を図っていきたいと考えております。
- 事務局では、各地方幹事と連携しながら、会員確保に向けた取組を進めてまいります。会員の皆様におかれましても、御協力と御支援をお願いします。

分野名	会員勧誘に向けての取組み内容	
	第1段階	第2段階
一般会員	農地・水・環境保全向上活動組織のリーダー等の加入を促進	左記組織から複数名の加入を促進
土地改良区	全土地改良区からの加入を促進	1 土地改良区から複数名の加入を促進
土地連	技術系職員全員の加入を促進	事務系職員の加入を促進
建設業界	農業土木技術協議会の全会員の加入を促進	左記協議会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
測量設計業界	土地改良設計協会の全会員の加入を促進	左記協会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
農業公社	農業農村整備事業に関わる職員の加入を促進	技術系職員の加入を促進
市町村	全市町村からの加入を促進	1 市町村から複数名の加入を促進
大学	農業・農村の振興に関わる先生方(教授、准教授、講師等)の加入を促進	当連盟に興味を持っていただける学生へのPRと勧誘
県	農業農村整備に関わる技術系職員全員の加入を促進	農業農村整備に関わる事務系職員の加入を促進

入会届

令和 年 月 日

岩手県農村振興技術連盟委員長 様

岩手県農村振興技術連盟設立の趣意に賛同し、会員となることを申込みいたします。

記

勤務先			
氏名			
	郵便番号	住所	電話番号
勤務先			
自宅			